

【カクレミノ】 ヤツデ、アオキと並んで日陰にも強いです。あまり手間をかけなくても育つ常緑樹で、葉も大きくヤツデに比べ樹形も優しげです。日陰に緑をたたえてくれる庭木として茶庭や店舗の軒先でよく見かけます。「厄災から身を隠す」という意味合いから縁起がよい庭木と呼ばれています。なぜ今月号でカクレミノを掲載したかというところある山菜の木の仲間!? だからです。それは山菜の王様「タラの芽」の木です。同じウコギ科に属する木で、タラの芽は知っていてもタラの木がわからない人も多いのでは? カクレミノはウコギ科、タラの木の仲間! そう覚えてくださいね!

～お庭ご紹介～ 甲斐市 I 様邸

お庭の植栽スペースをどうして良いのかわからなくて...とご来園頂きました。元々あった1本の木を移植して、モミジやアオダモ、下草を植栽しチャート石でグランドカバー。とてもオシャレに仕上がりました。お庭に木陰ができますね!



都留市 M 様邸

「アオダモ」を植栽するのが夢だったんです!と遠方より何度かお越しいただき、お目当てのアオダモを探していただきました! 念願のアオダモを植えてご満悦の様子で何よりです! カーポートの土間の隙間を砂利にするか玉竜にするか迷われていましたがその後どうしたのかな。今後の植栽についても専務がアドバイスをしたが「説明がわからなかったかもしれないから」とササッとイメージを作って差し上げたそうです★また些細なことをご相談くださいね!



LINE 友だち追加 ID検索 @wme0352y LNEで最新情報配信中!

5月～の予定
5/3.4.5
【春の植木祭り】
【造園工事】
北杜市 T 様邸芝張施工 甲府市 M 様邸 (商談中)
北杜市 I 様邸植栽工事
甲州市 S 様邸造園工事
甲斐市 S 様邸造園工事

2025年 秋の植木祭り イベント
中込造園 春の植木祭り
シンボルツリーフェア
2025 5/ 3 土 4 日 5 月
営業時間 9:00~16:00

先月号で専務が「子供に遊べるもの用意するかな」とささやいていたと記事に掲載しましたが掲載直後 まさかの「大型トランポリン」が納品されました。有言実行って行動力があすごい。「専務、イベントだけですか?」ってきくと、イベント用だけと、それまでの間に子供来たら遊べるから組み立てて!と スタッフが慌てて組み立てました。無料で遊べるよ! ※けがをしないように譲り合ってくださいね!



甲府市のお客様邸

シンボルツリーにソヨゴを1年前に植栽されたそうですが、枯れてしまっているということでご相談に見えました。目隠しにと大きなソヨゴを植えられたそうですが住んでみて「そんなに目線も気にならない」と今回は「アオハダ」を植栽のご用命を受け即日植込みにお邪魔しました。高台にある大きなご自宅、それは豪華でした...ソヨゴの枯れた原因は根腐れ。黒土を使って根巻きもしていないような状態で排水考慮や客土もしていないで植栽した痕跡があります。



甲府市 N 様邸

「植木大好き!」元気な施主様 先月はツツジの植栽でご紹介させていただきましたが、今回はトキワマンサクの生垣をご用命頂きました! 76本 紅白で植栽してお庭の区画がはっきりとして施主様も「なんだか形になってきて先が見えてうれい!」と。また植木場にお出かけくださいね!



シンボルツリー



DIY 頑張ったで賞



下地工事までやらせていただき芝張はご夫婦でがんばります!と甲斐市K様。スタッフが気になって夕方に覗きに行きましたが綺麗に貼られていました! (TM-9 40㎡)

植木屋さんの野菜畑 沢山なってね!

ホームセンターに野菜の苗が沢山並ぶようになりました。当園も今年から展示場横に菜園を造成し作り方を教えたり、野菜作りの面白さなどを伝えたりとそんな目的で社長が一生涯懸命寒いときから準備をしてくれました!ちょっと腰を痛めてしまって、社長が出来なくなっていました...でもうちには専務がいますので同じように野菜作りもよく知っています。その他スタッフもそれぞれ菜園知識を学んでいますので★ある日) アルバイトのひとみちゃん「専務、私留守番ばっかじゃ!!」とわがままを言ったらしいです。そうしたら専務は「よしお前には担当を任せる!」これも勉強だ!この広い菜園をひとみちゃんに任せてくれたそうです。ひとみちゃんは「やったー!!」と大喜びし一生懸命草取りをして苗を植えています。専務が見張りながら たまに「専務教えてください!」とそうしたら、苗も種も植木と同じで心を込めて「大きなーれ大きなーれ」とささやきながらやるだよ!とアドバイス。そうしたらひとみちゃんは「大きなーれ!大きなーれ!」...「バカ!お前は藤岡弘か! だって~そうやって言ったもん!!!」さて、家庭菜園やられている皆さんはもう苗を植えましたか?時期になるとお店に苗が並びみんな買う姿をみて焦ってやりだすなんてことはないでしょうか。焦る必要はありません。GWくらいをめがけて耕して施肥をし充分寝かせて土壌づくりをしっかりとしてから植えましょう。ただジャガイモだけは少し早めでないとなくなってしまいます

季節によって頻度・時間帯は変える

今はネットで色々調べられますので皆さんもよく調べたり勉強したりしていると思いますが、実際とは異なる情報や、四角四面にそうでない場合もあります。水やりの適量化はとても難しいですが基本を覚えることと 状態を日々見る というこの2点で庭木の管理が適切になるかと思えます。「水を毎日あげているのに枯れた」というのも頻度というより量の問題。上面が濡れていても少し指で掘ってみると乾いた土が出てきます。当たり前ですが根は地下に伸びます。その根が水を吸引できなければ何の意味もありません。逆に与えすぎ。これは根腐れとなって枯れてしまいます。庭木が枯れる原因は、害虫、病原菌など様々あります。一色単に元気がない=水でもありません。前に言うようにちょっと様子がおかしいな といときは葉の様子が出ます(人間でいうと顔色でしょうか)観察するということも大切です。水やりをする前には、土の乾燥具合をチェックしてみてください。乾燥しているようであれば、たっぷりの水をやって土を潤してあげましょう。反対に湿っているようであれば、やりすぎないようにほどほどの水量でおさえます。また、水やりのときには水をかける場所にも注意が必要です。よく植物の上からかける人がいますが、植物によっては花や葉を傷めてしまうおそれがあります。そうならないように、水やりをするときには土に直接水をかけるようにしましょう。最後に鉢植えの植栽に水やりをするときには、受け皿に落ちるほどたくさん水をかけてあげてください。そして受け皿に落ちた水は捨てましょう。

消毒

庭木の病気はそれは数えられないほどあります。よく耳にするものは褐斑病、うどん粉病、黒点病、胴枯れなどがあり、害虫でいうとテッポウムシ(カミキリムシ)なんかは多いです。菌(病気)は台風の後偏西風に乗ってきたり、水を挙げたときに土壌の跳ね返りなどで伝染したりといずれ目には見えません。厄介なことに症状がそっくりなものもあり中々見分けが難しいこともしばしば。しかし今は多能工化な薬剤も多く比較的対応しやすくなっています。大きく分けて2つ 予防剤と治療剤がありますが、予防殺菌剤多くの殺菌剤(ダコニールなど)が該当します。薬剤を散布することにより、植物体を覆って葉の表面に付着している、または飛んできた病原体を退治する薬剤で予防効果があります。治療殺菌剤は病気のために変色した部分を元通りにするという意味ではありません。浸透移行性殺菌剤のように強力な移行性はないですが、葉の成分が葉の中に浸透し、既に侵入した病原体まで退治する浸透性の薬剤(ペンレート水和剤、トップジンMゾルなど)です。ここでは予防剤と治療剤があるということ覚えて頂けると幸いです。害虫予防には「スミチオン」や「スミソン」などを年2回散布すると良いでしょう。様子がおかしい時な有識者へご相談を!